

ホッケー 丹生男子

46年ぶり2回目の全国制覇



46年ぶり2回目の全国制覇を果たした丹生高校男子の皆さん

8月2日から7日まで、大分県玖珠町で、平成25年全国高等学校総合体育大会（インターハイ）が開かれ、越前町から丹生高校男女2チームが出場しました。

男子は、決勝まで1失点と安定した強さを見せ勝ち進みました。決勝では、過去6度の優勝経験を持つ強豪の沼宮内高校（岩手）との対戦となりました。

前半は、一進一退の攻防となりましたが、丹生がチャンスを実にものし2得点し、2対1で前半を折り返しました。後半に入ると、沼宮内は、持ち味の突破力で丹生のゴールに迫りましたが、丹生は安定した守備で得点を許しませんでした。逆に丹生は、早いパス回しでボール支配率を高めると、チャンスを逃が



決勝で熱戦を繰り広げる丹生男子と沼宮内男子



ホッケー 丹生女子

惜しくも3位

女子は、1回戦で優勝候補の羽衣学園高校（大阪）に勝利した勢いそのまま準決勝まで勝ち進みました。

準決勝では、強豪今市高校（栃木）との対戦となり、延長戦までもつれ込む接戦となりましたが、一瞬の隙を突かれ、得点を許し、惜しくも3位となりました。

試合結果

男子	
2回戦	丹生 1-0 八頭（鳥取）
3回戦	丹生 5-1 玖珠農業（大分）
準決勝	丹生 3-0 横田（鳥根）
決勝	丹生 3-2 沼宮内（岩手）
女子	
1回戦	丹生 1-1 羽衣学園（大阪） SO 3-2
2回戦	丹生 1-0 立命館（京都）
準決勝	丹生 2-2 今市（栃木） 延長 0-1



熱戦を繰り広げる丹生女子



祝 全国制覇!

全国スポーツ少年団ホッケー交流大会

朝日ホッケースポーツ少年団（女子の部） 14年ぶり2回目の全国制覇

8月9日から12日まで、秋田県羽後町で、全国スポーツ少年団ホッケー交流大会が開かれ、朝日・常磐・糸生・Echizen H O M E Sの各ホッケースポーツ少年団の男女それぞれ8チームが参加しました。



14年ぶり2回目の全国制覇を果たした朝日ホッケースポーツ少年団（女子）の皆さん

試合結果

男子決勝トーナメント

1回戦	朝日 5-1 水堀・沼宮内（岩手） 常磐 0-1 東部（富山）
2回戦	朝日 1-3 小林（栃木）

女子決勝トーナメント

1回戦	常磐 2-1 Echizen HOMES（福井） 糸生 0-2 フリーデン（栃木） 朝日 2-0 新潟 CREST（新潟）
2回戦	常磐 0-2 フリーデン（栃木） 朝日 1-0 蟹谷（富山）
準決勝	朝日 0-0 大谷（富山） PS 2-0
決勝	朝日 1-1 フリーデン（栃木） PS 4-3

全国からは、男子30チーム、女子23チームが参加し、越前町の男子2チーム、女子4チームが決勝トーナメントに進出しました。朝日スポーツ少年団と常磐スポーツ少年団が準決勝まで進出しましたが、惜しくも敗れベスト8となりました。朝日スポーツ少年団は、1回戦から決勝まで、全て拮抗した試合展開となりましたが、接戦を制し見事全国制覇を果たしました。



8月16日から19日まで、岐阜県各務原市で、JOCジュニアオリンピックカップ第43回全日本中学生ホッケー選手権大会が開かれ、全国各地のブロック予選を勝ち上がった強豪、男子24チーム、女子24チームが熱戦を繰り広げました。

朝日中学校男子2年ぶり3度目の全国制覇 朝日中学校女子3位

全日本中学生ホッケー選手権大会

越前町からは、朝日中学校の男女2チーム、織田中学校の男子チーム（初出場）が参加しました。朝日中、織田中ともに予選リーグを1位で通過し決勝トーナメントに進出しました。朝日中男子は1回戦から安定した強さを見せ、決勝まで勝ち進み、決勝で強豪仁多中学校（鳥根）と対戦しました。

試合開始早々、両チームとも激しい攻防が続く、緊迫した試合展開でしたが、前半終了間際に朝日中が先制点を決め、前半を折り返しました。後半の厳しい時間帯も鉄壁の守りでのし、1対0で勝利し、2年ぶり3度目の優勝を果たしました。

試合結果

男子決勝トーナメント

1回戦	朝日 5-1 沼宮内（岩手） 織田 1-1 瀬戸（岡山） PS 2-3
2回戦	朝日 4-0 横田（鳥根）
準決勝	朝日 6-0 瀬戸（岡山）
決勝	朝日 1-0 仁多（鳥根）

女子決勝トーナメント

1回戦	朝日 7-2 那加（岐阜）
2回戦	朝日 3-1 稲羽（岐阜）
準決勝	朝日 1-2 横田（鳥根）